

令和５年度 高浜発電所及び大飯発電所に係る環境影響監視結果等

（１）発電所に係る環境影響監視の概要

京都府では、昭和４８年度から関西電力株式会社高浜発電所（出力 82.6 万 kW 原子炉 2 基、87 万 kW 原子炉 2 基）に係る環境監視（放射線及び同発電所からの温排水の影響調査）を実施しているところであるが、福島原発事故を契機として、平成 24 年度からは同社大飯発電所〔出力 117.5 万 kW 原子炉 2 基（平成 30 年 3 月 1 日運転終了）、118 万 kW 原子炉 2 基〕に係る環境監視も実施している。

令和５年度、放射線監視については、①舞鶴市、綾部市、宮津市、南丹市、京丹波町及び伊根町に設置した合計 14 か所の放射線測定所での空間放射線空気吸収線量率の連続測定、②環境放射能測定車による定点測定、③環境放射線調査車による走行サーベイを実施した。

また、原子力発電所から半径約 30 km 以内の地点から採取した米、野菜等の環境試料について、放射性核種の分析を実施した。

さらに、温排水の拡散状況を把握するため、毛島、^{けしま}馬立島^{うまだてしま}周辺海域 25 定点での水温、塩分等の分布調査（温排水影響調査）を実施した。

（２）監視結果

令和５年度に実施したこれらの調査・監視の結果については、例年とほぼ同程度であり、異常は見られなかった。

令和５年度環境影響監視の概要

	項 目	内容、方法等	調 査 地 点	頻 度
環 境 放 射 線 監 視	空間放射線 空気吸収 線 量 率	放 射 線 測 定 所	舞鶴市内 6 か所 おおやま きちさか くらほし しおくみ おか (大山、吉坂、倉梯、塩汲、岡 やす じとう 安、地頭) 綾部市内 3 か所 おいとみ うえすぎ やつあ い (老富、上杉、八津合) 宮津市内 1 か所 じようし (上司) 南丹市内 2 か所 もりさと しま (盛郷、島) 伊根町 1 か所 ひ で (日出) 京丹波町 1 か所 ほんじよう (本 庄)	連 続
		環境放射能測定車による 定点測定	東舞鶴地域 3 地点	4 回／年
		環境放射線調査車による 走行サーベイ	東舞鶴地域一円 綾部老富地区 綾部・西舞鶴地域 福知山市区 伊根・橋北地区 宮津・栗田・由良地区 京丹波町地域 南丹市美山町地域 京都市上弓削町地域 広河原・久多地域	4 回／年
	環 境 試 料 中 の核種分析	米、大根、生椎茸、小豆、 馬鈴薯、梅、きゅうり、 松葉、よもぎ、牛乳、め ばる、さざえ、なまこ、 わかめ、あじ等	原子力発電所から半径約 3 0 km 以内の 陸上 2 2 か所 海上 7 か所	1 ～ 1 2 回／年
	温排水影響調査 (分布調査)	水温、塩分等	けしま うまだてしま うちうらわん 毛島、馬立島、内浦湾湾口部 周辺海域 2 5 定点	6 回／年

令和５年度環境影響監視結果の概要

環境放射線監視	空間放射線 空気吸収線 量率	放射線測定 所	○年平均值は、例年と比較して大きな変動は認められなかった。 ○月別平均線量率は、年間を通じてほぼ同じレベルで推移した。 ＜年間平均値＞ 大山 30 nGy/時 上杉 29 nGy/時 吉坂 35 nGy/時 八津合 37 nGy/時 倉梯 34 nGy/時 上司 48 nGy/時 塩汲 35 nGy/時 盛郷 49 nGy/時 岡安 37 nGy/時 島 36 nGy/時 地頭 39 nGy/時 日出 38 nGy/時 老富 42 nGy/時 本庄 36 nGy/時
		・環境放射能 測定車 ・環境放射線 調査車	○放射線測定所の結果とほぼ同程度で、大きな変動は認められなかった。 ＜環境放射能測定車＞ 22～37 nGy/時 ＜環境放射線調査車＞ 17～97 nGy/時
	環境試料中の核種分析		○セシウム－１３７等については、検出された試料があったが、例年と同程度で、過去の核実験等の影響と考えられる。 ○陸水、海水等のトリチウム濃度では異常は認められなかった。
温排水影響調査（分布調査）			○過去の結果と比較して特段の異常は認められなかった。 ・令和５年４月に実施した調査において、高浜発電所からの温排水の拡散が内浦湾奥部で認められた。 ・令和５年６月に実施した調査においては、温排水の拡散は認められなかった。 ・令和５年８月に実施した調査において、高浜発電所からの温排水の拡散は内浦湾内及び湾口から北北東に２kmの範囲で認められた。 ・令和５年１０月、１２月、令和６年２月に実施した調査において、高浜発電所からの温排水の拡散が内浦湾湾口部で認められた。